

令和3年度指定管理運営業務評価票

施設名称：大阪府立体育会館	指定管理者：シンコースポーツ・NTTグループ	指定期間：令和3年4月1日～令和13年3月31日	所管課：大阪府教育庁教育振興室保健体育課
---------------	------------------------	--------------------------	----------------------

評価項目	評価基準（内容）	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	評価委員会の指摘・提言	評価												
			S～C		S～C		S～C												
I 提案の履行状況に関する項目 平等利用が確保されるよう適切な管理を行なうための方策	(1) 施設の設置目的及び管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 全国規模の大会からアマチュアスポーツ大会に開催、プロレスなどの興行や会社の式典などバランスのとれた日程調整心掛け「スポーツとにぎわいの殿堂」を発信する施設として運営を行っています。 ▶ コロナ禍により国際大会は中止となりましたが、実施できるアマチュア大会の誘致を積極的に行いました。また、12月には感染症対策をしっかりと施した上での音楽イベントを誘致しています。（評価点：3点） ▶ 賑わいの創出を意識した利用団体誘致を行うことで音楽、格闘技イベント企業の商談会などで施設をご利用頂きました。また、AIカメラ導入し試験的にバレーボール大会で撮影実施しました。観戦用だけでなく自身達のプレーの分析にも役立つと好評を頂きました。 ▶ コロナ禍において賑わいの創出を推進することは難しい面がありましたが、感染症対策を徹底し、安全に利用できる施設運営を構築することができました。（評価点：3点） ▶ 第1・2競技場の照明をLED化することで大幅な省エネ実現しました。 ▶ ゴミの排出量の抑制と分別を徹底。 ▶ 個人情報保護に関する研修を実施し、全スタッフが個人情報保護法を遵守する意識を持ちマニュアルに基づく個人情報の管理を実施しています。（評価点：3点） 	A	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スポーツ大会の誘致をはじめ、会社の式典など様々な利用目的に応じた利用を受け入れられるよう、バランスの取れた日程調整を行い、施設の価値を維持するような管理運営ができています。 ▶ 音楽イベントなどの新たなイベントの誘致やAIカメラ導入により利用者の満足度増加に繋がっている。 ▶ MICE誘致活動による施設の付加価値をあげ、施設の活性化ができています。 ▶ 競技場のLED化により省エネが実現できている。利用者からも好評で満足度向上に繋がっている。 ▶ 個人情報保護に関する研修など各種研修について、提案どおり実施できている。 	A		A												
	(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ホームページを随時更新し、またSNSを活用し、会館情報をタイムリーに発信した。 ▶ 施設の予約取得に関してはチェックリストを作成し、予約が公平になされているか、複数のスタッフによる監視を実施。 ▶ 予約問い合わせに対して全スタッフが同じレベルで情報提供を行える様に予約対応マニュアルを作成。授乳室（mamaro）の設置。 ▶ お客様の多様性に配慮したきめ細やかな対応によって、「だれもが気持ちよく利用できる施設」となるよう努めた。（評価：3点） ▶ 高齢者が見やすいように案内用掲示物は大きな文字サイズで作成。 ▶ 視覚障がい者団体利用時は正面ビロティの盲動鈴使用。 ▶ 障がい者団体の減免措置など配慮した体制を実施。 ▶ 施設職員に障がい者スポーツ指導員を配置。（評価点：3点） 	A	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や開館時間の変更などの情報についても速やかにホームページを更新し、施設情報の速やかな周知ができています。 ▶ 予約対応は、マニュアルのもと、高い水準で行えている。また、複数職員による予約状況確認を徹底することにより、トラブル防止が図られている。 ▶ 案内掲示物の文字の拡大化や「障がい者スポーツ指導員」の配置などにより、高齢者や障がい者が利用しやすい施設として、利用促進が図られている。 	A		A												
発揮する効果の最大限	(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取組み ② 年間の広告・広報計画等の情報発信の取組み <p>〔指標〕 利用者数</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年度実績：</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度目標：</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>9月末現在実績：</td> <td>人</td> </tr> </table> <p>〔参考指標〕 利用者数</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年度実績：</td> <td>108,453 人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度目標：</td> <td>850,000 人</td> </tr> <tr> <td>9月末現在実績：</td> <td>80,624 人（前年同月比 235.1%）</td> </tr> </table>	令和2年度実績：	人	令和3年度目標：	人	9月末現在実績：	人	令和2年度実績：	108,453 人	令和3年度目標：	850,000 人	9月末現在実績：	80,624 人（前年同月比 235.1%）					
令和2年度実績：	人																		
令和3年度目標：	人																		
9月末現在実績：	人																		
令和2年度実績：	108,453 人																		
令和3年度目標：	850,000 人																		
9月末現在実績：	80,624 人（前年同月比 235.1%）																		

評価項目	評価基準（内容）	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	評価委員会の指摘・提言	評価	
			S～C		S～C		S～C	
I 提案の履行状況に関する項目	(4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果	<p>①提案のあったサービス向上策の取組み</p> <p>②自主事業の取組み</p> <p>③施設設備、機能の活用</p>	<p>▶第1・2競技場照明のLED化による競技場内の照度向上。 ▶デジタルサイネージ導入による施設の情報発信を実施。 ▶ご意見箱を設置し利用者からの意見を集約。 ▶オープンな会館イメージをもって頂くように、キッチンカーの設置による飲食スペースの運営を正面玄関で行った。 ▶授乳室（mamaro）の設置。ワーキングスペースBOXの設置。（評価点：3点）</p> <p>▶新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてガイドラインを作成、講師と協議の上プログラム内容を工夫してマスク着用をしながらできる内容もしくはソーシャルディスタンス保持できる内容で実施。 ▶吉本興業㈱と連携によるワークショップの開催などスポーツ教室以外の文化教室を実施。（評価点：3点）</p> <p>▶利用団体との打ち合わせ時に、利用内容にあった附帯設備の使用を促している。 ▶気持ち良くご利用頂ける様に附帯設備の日常点検はもとより、清潔な保管を心掛けています。（評価点：3点）</p>	S	<p>▶デジタルサイネージの導入により、多くの方に分かりやすい情報発信を行うことができています。また、キッチンカーの設置や3D撮影による案内マップの作成などにより、施設の付加価値も向上している。また授乳室やワーキングスペースBOXの設置という提案項目以上の事業を実施し、利用者のサービス向上につなげた。</p> <p>▶新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、ガイドラインを作成することにより、施設利用者が安全に使用できる環境を確保することができています。</p> <p>▶施設設備の日常点検の実施を行い、不具合箇所などを事前に確認し、不具合により使用できない状況に陥らない等に防止できています。</p>	S		S
	(5)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	<p>①施設設備の効果的な維持管理</p> <p>②施設設備の安全管理</p> <p>③緊急時の危機管理体制</p>	<p>▶施設・設備維持管理基本方針に則り、資産の長寿命化と機能維持に努め、国際品質管理基準（ISO9001）に基づく施設管理を実施。 ▶休館日を活用し、効率的な保守点検の日程調整を組んでいる。 ▶中長期修繕計画の作成による修繕の提案・実施。（評価点：3点）</p> <p>▶チェックリストを作成し利用後の施設点検、備品点検を実施。月に1度スタッフによる安全目視点検を実施。スポーツ器具点検を実施。（評価点：3点）</p> <p>▶危機管理マニュアルを作成し緊急時にも対応出来るように備えている。 ▶大阪府警（浪速署）と連携を図り、地域の防犯対策への協力やイベント開催時の情報共有を行った。 ▶テナント職員も含めた年2回の消防訓練を実施（今年度は9月・3月実施）（評価点：3点）</p>	A	<p>▶中長期的な計画に基づいた予防保全・修繕を実施することにより、故障を未然に防ぐことができています。</p> <p>▶利用後の点検を実施することで、安全性の確認ができています。 ▶チェックリストの情報を共有することで、全スタッフが施設、備品の状態を把握できています。</p> <p>▶危機管理マニュアルの作成で、緊急時の早期対応ができるよう備えるとともに、職員の意識向上が図られている。</p>	A		A
	(6)収入確保策の実施	<p>①広告収入等の収入確保策の取組み</p> <p>②提案どおり実施されているか。</p>	<p>▶月間行事予定広告掲載枠1社契約、季刊誌広告掲載枠2社。（評価点：3点）</p> <p>▶提案書に掲げている壁面広告やトイレトペーパー広告は未実施。その他は提案書どおり実施。（評価点：2点）</p>	A	<p>▶広告収入により、収入確保策の取組みが実施できている。</p> <p>▶イベントキャンセルの影響で広告希望業者がなかったが、引き続き、収入確保につなげていくよう取組みを進める必要がある。</p>	B		B
その他管理に際して必要な事項	(7)府施策との整合	<p>①府、公益事業協力等の取組み</p> <p>②行政の福祉化の取組み</p> <p>③市民・NPOとの協働の取組み</p> <p>④環境問題への取組み</p>	<p>▶ESCO事業への協力 ▶「第2次大阪府スポーツ推進計画」に賛同し、ライフステージに応じたスポーツ教室を開催。 ▶「大阪府男女共同参画プラン」に賛同し、副総括責任者として女性を登用しています。 ▶府各部局からの啓発掲示物の掲示や配布物の配置への協力、地元市の広報誌等の掲示を行った。 ▶府主催イベントへ協力した。（備品の貸出・会場調整）</p> <p>▶知的障がい者の雇用（事務員1名） シンコースポーツ㈱ 3.37% ※（一社）おおさか人材雇用開発人権センターと連携支援学校等の生徒の就労支援を実施</p> <p>▶地域の子供安全見守りなど地域の防犯活動への協力。【こども110番の家】 ▶地域の祭りへの協力、地域町会への協力</p> <p>▶第1・第2競技場のLED照明への改修により電気使用量・CO2を削減。 ▶外気温や利用者数に応じた空調設備などの間欠運転を実施し節電に努めた。</p>	A	<p>▶ESCO事業への協力で、水光熱費の削減につながっている。 ▶府男女共同参画プランに基づき、女性登用ができています。 ▶府の啓発掲示物の提示等へ積極的に協力しており、「こども110番の家」の協力施設にもなっている。</p> <p>▶障がい者雇用の取組みとして、提案どおり知的障がい者の雇用率が達成できている。</p> <p>▶地域の防犯活動へ積極的に協力している。 ▶就職困難者の雇用を促進し、C-STEPとの連携も行っている。</p> <p>▶競技場のLED化による省エネ対策を実現し、CO2排出削減に繋げている。</p>	A		A
I 総括		6項目（24点満点）	A	6項目（24点満点）	A		A	

評価項目	評価基準（内容）	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	評価委員会の指摘・提言	評価
			S~C		S~C		S~C
II さらなるサービスの向上に関する事項	(1)利用者満足度調査等	①利用者満足度調査等の実施状況 ②調査結果のフィードバック（PDCA）					
	(2)自主事業	①さらなるサービス向上の取組み 〔指標1〕自主事業参加者数 R2実績： 人、上半期実績： 人 R3目標： 人、上半期実績： 人 〔指標2〕自主事業収入状況 R2実績： 千円、上半期実績： 千円 R3目標： 千円、上半期実績： 千円	〔参考指標1〕自主事業参加者数 R2実績： 一人、上半期実績： 一人（前指定管理者実施のため省略） R3目標： 5,565人、上半期実績： 1,164人 〔参考指標2〕自主事業収入状況 R2実績： 一千万円、上半期実績： 一千万円（同上） R3目標： ■■■■千円、上半期実績： ■■■■千円				
	(3)その他創意工夫	①その他創意工夫の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶感染症対策として正面ピロティにサーモカメラ設置。 ▶吉本興業と連携によるワークショップを開催。「笑い飯哲夫の写経教室」、「シルクのべっぴん塾」を実施。 ▶キャンセルにより空きになった施設の有効活用として、バドミントン開放DAYを実施。 ▶大阪リゾート&スポーツ専門学校と協力し、スポーツ指導者育成事業として健康教室を実施。（評価点 3点） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ▶新型コロナウイルス感染症対策も速やかに実施している。 ▶利用キャンセルにより空きになった利用区分を有効的に活用できている。 	A	A
	II 総括		1項目（4点満点）	B	1項目（4点満点）	A	A
III 適正な管理及び業務財務の遂行を円滑に図ることができる能力	(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	①事業収支計画、事業収支実績状況 〔指標〕R3収支計算書（プロポーザル） 収入： 千円、見込み： 千円 支出： 千円、見込み： 千円 納付金： 千円、見込み： 千円	〔参考指標〕R3収支計算書（プロポーザル） 収入： ■■■■千円、見込み： ■■■■千円 支出： ■■■■千円、見込み： ■■■■千円 納付金： 150,000千円、見込み： 同左				
	(2)安定的な運営が可能となる人的能力	①職員体制・配置 ②管理監督体制・責任体制 ③指導育成、研修体制	<ul style="list-style-type: none"> ▶統括責任者●名、事業運営●名、営業開発●名、清掃●名、設備（外部）●名、清掃（外部）●名、警備（外部）●名 ※時期により変動あり（評価点：3点） ▶統括責任者が施設に常駐し業務全体を把握し、事業運営、維持管理、清掃、広報、警備、経理部門の各部門の業務調整を行っている。また、副責任者を置くことで責任者不在時でも対応できるようバックアップ体制をとっている。（評価点：3点） ▶CPR、AED研修実施 ▶接客接客研修（eラーニング） ▶人権研修（eラーニング） ▶新人スタッフ研修（新人スタッフ研修カリキュラム） ▶アンガーマネジメントzoom講習受講（外部講師）（評価点：3点） 	A	<ul style="list-style-type: none"> ▶適切な管理体制・配置をとることにより、円滑な管理運営を実現できている。 ▶管理体制が整っており、各部門ごとに担当者を置くことで、全体的な業務推進がなされている。 ▶AED等の実技研修やeラーニングの実施により、職員の資質向上が図られている。 	A	A
	(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	①法人等事業者の経営規模、事業規模、組織規模等の運営基盤 ②法人等事業者の財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ▶シンコースポーツ株式会社・シンコースポーツ大阪株式会社・西日本電信電話株式会社・NTTファシリティーズとともに経営・事業組織規模等の運営基盤は良好です。 ・シンコースポーツ株式会社（代表企業） 売上高： ■■■■百万円、営業利益： ■■■■百万円、経常利益： ■■■■百万円、利益剰余金： ■■■■百万円 ・西日本電信電話株式会社 連結決算 営業収益： ■■■■億円、営業利益： ■■■■億円、当期利益： ■■■■億円 	A	<ul style="list-style-type: none"> ▶構成企業の運営基盤は、概ね安定していると認められる。 	A	A
	III 総括		2項目（8点満点）	A	2項目（8点満点）	A	A
年度評価					A	A	